

輸入車を買う人の情報誌

GOO

【輸入車情報誌】月刊グー・ワールド

WORLD

エリア別 大阪/兵庫/京都/滋賀/奈良/和歌山

BMW認定中古車システムが進化!

BMWプレミアムセレクション誕生

買う前
買う時
買った後

SUPER

輸入車スーパーバイヤーズガイド

BUYER'S GUIDE

Fun Fun DRIVE!

シボレー・トレイルブレイザーで行く、癒し空間広がる、南河内・堺

COVER CAR
MERCEDES-BENZ
SL 63 AMG



新車情報

BMW M3 SEDAN
JEEP CHEROKEE
AUDI A3 S3

エリア情報量No.1

関西エリアの 輸入車選び決定版

毎週のクルマをクローズアップ・徹底紹介

BUYER'S FILE
ALFA ROMEO **ALFA159**



KANSAI SCAPE

せせらぎがBGM。
西播磨の里山で名水めぐり。

ImportStyle考

毎日使えるガラスの芸術品。
レオナルド・swing シリーズ

関西版 2008

⇒ エリア情報量

関西エリア 最大

6,03

・ 定価 300円

・ 次号は9月2日発売

メルセデス PROPHEC D

MERCEDES-BENZ SL 63 A

認定中古車の新たなベンチ
BMW Premium Select

メルセデス

認定中古車の新たな

サーティファイド

厳しい検査基準で高品質を約!

Audi 認定中古

セーフティのクルマづくりに更なる

VOLVO 認定中古

クルマもバイクも高く売る
インターネットオークション

グー・ワールド

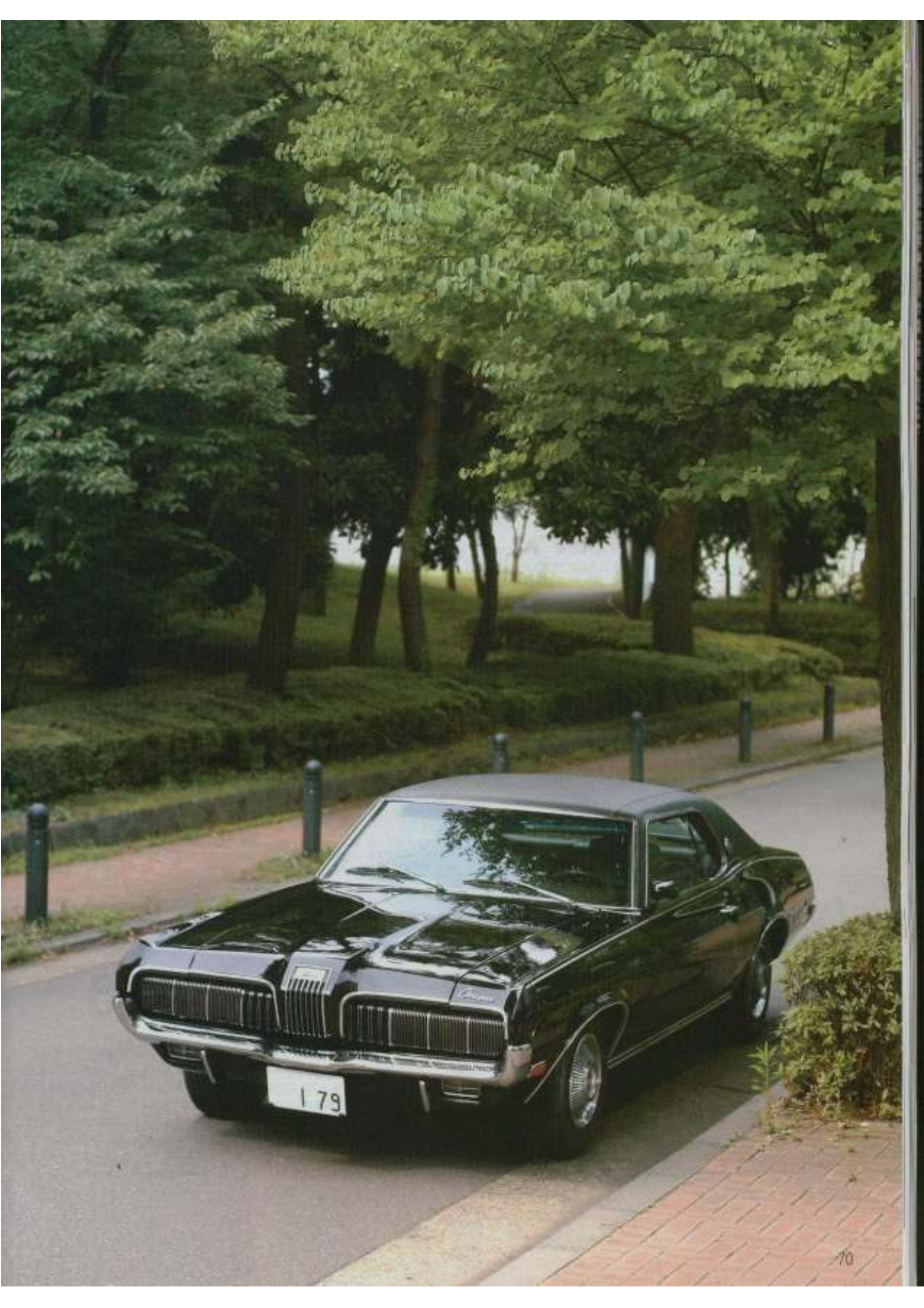
http://auction.goo-world.jp

グー・オクなら
愛車が高く売れ
しかも手間なく!

関西マンスリーセレクション vol.14

Station Wagon

ステーションワゴン



'70 MERCURY COUGAR XR-7

文・黒田吉彦 / 写真・田中善宏

車の歴史
 ミニホブ
 のの燃整
 車の歴史

上質なオトナのクーペであった、マーキュリー版マスタング



マーキュリーとは、3ブランド体制をながらく続けてきたフォードのなかの1ブランド。つまり、ベーシックを担うフォード、GMのキャディラックに匹敵する高級ブランドのリンカーンの間隙に位置する、ラグジュアリーなディビジョンである。リンカーンをはじめアメリカ車のブランドの多くは、吸収合併されたメーカーの名残の場合が多いが、このマーキュリーは違い、'38年にフォードの内部で新たに立ち上げられたもの。それ以降、ミニリンカーン的な上質でいてどこかヨーロッパの香りも感じさせるグッピー路線を確立させ、同様の位置づけであるGMのビュイックやオールズモビルを直接的ライバルとしてきた。

そんなマーキュリーから'67年に登場したクーガーは、手頃なスペシャルティモデルとして「ボニー・カー」というジャンルを作るほどとなったフォード・マスタングのヒットを受け、その上級版と新たに送り出されたもの。マスタングのメカニカル・コンポーネンツを用いながらもホイールベースを3インチ拡大し、4つの独立したシートを持つ堂々たるパーソナル・モデルに仕立て上げられている。

外観は、縦に細かく走るスリットでヘッドライトがカバーされたフロントマスクが強烈なイメージを与えるものの、トータルなフォルムとしては、優雅なラインを描くハードトップ・クーペという出で立ち。アメリカ車がまだダウンサイジングを余儀なくされる前の時代とあって、その伸びやかな姿は美しい。インテリアも同様に上質なムードで統一され、若者をターゲットとしたマスタングとは趣を異にし、もう少し上の年齢層を輩ったモデルだということがうかがえる。また、今の目で見れば、当時の日本車が参考にしたデザイン・ディテールがあらごちに見られることも特筆すべき点であり、特に「ウジラ」という愛称で呼ばれたトヨタ・クラウンの2ドア・ハードトップなどは、かなり酷似しているともいえる。

ボディ・パリエーションは、標準製のルーフを持つハードトップ・クーペと、オープントップのコンバーチブルの2種。ベーシックグレードのほか、上級グレードとしてXR-7、そしてスポーツ・グレードのエリミネーターがあった。パワーユニットは351cu-in (5766cc)のV8・250psを標準に、そのハイパワー版の300ps (エリミネーターに標準) やさらに大きな428cu-inの335psをオプションで用意。また、当時のマッスル・カーの常套手段として、SCCAランザムやNASCARグランドナショナルというレースを見越したホモロゲーション・モデルも存在していた。

この初代クーガーは'74年まで生産されているが、途中、'70年と'71年にマスタングのマイナー・チェンジに合わせてシャーシがリファインされ、その基準ホイールベースも拡大されたものの、見た目の違いは少ない。しかし'71年モデルからは、この撮影車両のような独特の眉つきに別れを告げ、フォード・サンダーバードやリンカーンのような角張ったフロントマスクへと変わっている。

その後のクーガーはといえば、'74年に登

場した2代目からフォードが誇るスーパーモデルであるサンダーバードの兄弟車と見做されるものの、格下のクワットとシャーシーを用いたセダンが登場したの再び消滅したりと、アメ車の年々を象徴するかのようにならざるを得なくしてその途中を生き延びてきた。数えつつも、'88年にサンダーバードに一目フェードアウト。そしてしばらくを経て、翌年の'89年にはフォードのモンデオ (北米版はコンのプラットフォームを流したF3クーペ) 堂々復活を果たす。そして、当時のデが提唱していた「ニューエッジ」を模ったまったく新しいクーガーの登場もかと思われたが、これも短命に終わり、クーガーという名前は消滅してしまっている。

そしてなにより、経営不振が続くフォードにおいては、マーキュリーの置そのものが曖昧になっているのが昨年末には唯一となっていたマーキュリー・ディーラーが閉鎖され、現在でもカーンとの併売ディーラーばかりにそのニュースも伝わってきなし、存続もまぼろし。マーキュリーという特別な思いを抱くオールドファンにとってはなんとも先行きの明るくない状態



Specifications

全長×全幅×全高	4890mm×1690mm×1310mm
車両重量	1673kg
エンジン・機構	6気筒V型5.8L (351cc)
総排気量	5766cc
最高出力	250ps / 4000rpm
最大トルク	41.1kgm / 2000rpm
駆動形式	FR 2D
駆動方式	後輪駆動

販売店: HED LINE AUTO (株)
 所在地: 東京都中央区銀座5-1-1
 〒105-0001
 TEL: 03-5561-1111
 http://www.gallop.com